

高城中学校だより

令和6年10月22日（火） 校長 飯干 裕二

都城地区秋季体育大会終る

都城地区秋季体育大会が9月23日（月）～10月1日（火）にかけて実施されました。結果等につきましては、高城中学校ホームページの「部活動」をご覧ください。

さて、当然、試合には「勝ち負け」という結果がくだされ、満足した人と、そうでない人がいると思います。（おそらく大半の人が満足できていないと思います・・・）

しかし、大切なのは、内容をしっかりと分析し、明確な課題を見出し、具体的な取組を継続的に行うことです。あくまでも本番は、夏の総合体育大会になりますので、この経験を糧とし、日々頑張って欲しいと思います。

最後に、10月下旬から実施される県秋季大会には、本校から3団体・4個人の生徒が参加します。この大会は高城中学校の代表だけではなく、都城地区の代表として参加します。全力を尽くすことはもちろんですが、会場等での礼節も大切にして欲しいものです。

生徒会役員改選選挙及び立会演説会

9月26日（木）に生徒会役員改選選挙及び立会演説会が実施されました。

ところで、選挙というものは、民主主義国家である日本の象徴です。そして、この生徒会役員改選選挙は日本の未来を担う子どもたちの、主権者教育としての観点からも、とても大切なものです。



さて、今年度は12名（1、2年生）の生徒の皆さんに立候補してくれました。全ての立候補者が、大変分かりやすい公約を演説し、高城中学校を更に良くしていこうという熱意を感じることができました。既に、当選者及び新生徒会役員の発表は終わっていますが、高城中学校だよりでの紹介は、次号とさせていただきます。

最後に、この選挙に対し、運営全般に尽力してくれた、選挙管理委員会の生徒の皆さんに心から感謝いたします。お疲れさまでした。

福祉のとらえかた

9月27日（木）に高城生涯学習センターにて、第1学年を対象に、山口県立大学長谷川教授をお招きし、「福祉のとらえかた」と題してご講演をいただきました。



これは、都城市社会福祉協議会の事業の一環で、本年度より3年間、本校の1年生が「福祉教育推進校」に指定され、都城市社会福祉協議会と連携を図りながら「福祉教育」について学習していく取組です。当日は、高城地区民生委員・児童委員の方々にもご参加いただき、地域一体となり福祉教育について学ぶ貴重な時間となりました。長谷川教授の講話の中で、特に印象に残ったのは、よく、福祉（ふくし）を頭文字にして、

「ふだんの くらしの しあわせ」と言われますが、「ふだんの くらしを しあわせに」として捉える方が、地域共生社会の実現に向けて大切なことを学びました。

最後に、本校に校長として赴任し2年目となります。これまで、本校の教育目標である「自立 貢献」に関連付けて、生徒が主体的に取り組む、様々な「地域貢献」を行ってきました。これが実現できているのも、地域の方々が温かく高城中学校を受け入れていただいたおかげだと感謝しています。今後は、「地域貢献」と「福祉教育」をしっかりと理論付ける取組が必要だと考えています。今後もご支援の程、よろしくお願ひいたします。

合唱コンクール近し

合唱コンクールが近づいてきました。普段、出張の多い私ですが、ここ約1ヶ月、在校している際は、いろんな所から合唱の声が聞こえてきます。これは、この時期に多くの中学校で見られる光景であり、まさに中学校の風物詩ですね。

さて、ここまで、各学級で一生懸命に取り組んできたと思います。上手くいかないものもあったことでしょう。むしろ上手くいかない方が多かったのではないか…。

どうぞ本番では、心を一つにして、心のこもった合唱ができる事を期待しています。

なお、合唱コンクールの様子等は次号でお知らせいたします。

※お詫び

9月号で間違いがございました。以下のとおりとなります。大変申し訳ありません。

○ 「2学期始業式」 生徒会代表 誤：塩満魁人さん（3年） ⇒ 正：塩満魁人さん（2年）

